

令和元年 7 月 16 日

南砺市市長 田中 幹夫殿

南砺市広瀬館地域づくり協議会

会長 湯浅 武 

南砺市小坂自治会

会長 吉野武範 

要 望 書

梅雨の候、貴職には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
小坂地内の道路、河川等の整備については、かねてからお願いをし、
格別の配慮を頂いていることに感謝申し上げます。

当地区の農業用水路小坂用水は、福光南部小学校児童の通学路市
道野田法林寺線に隣接して折（別紙資料 水路幅 100cm 水深 35cm
道路天端より 120cm～60 cm 延長 120m）歩道未整備、ガードレー
ルもなくかねてより他村多方面より、安全対策を求められておりま
した。

（福光南部小学校、祖谷自治会、小坂自治会共に要望書提出済）

現在、県単独農業農村整備事業「快適農村環境整備事業 克雪対策
型消流雪等整備」（別紙資料）にグレーチング工法で 80m 申し込み
致しました。

残り 40m は路面と河床の高度差が 2m と大きいので南砺市の方で防
護柵の設置をお願い致します。



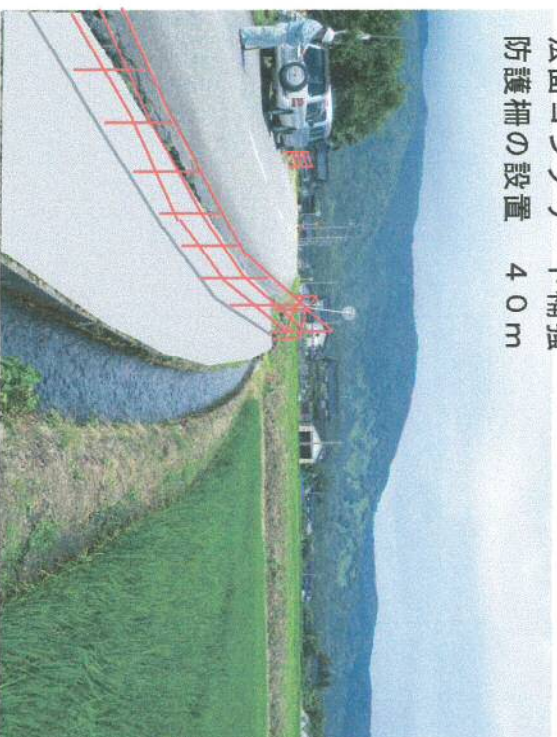
県単独農業農村整備事業計画概要書（個別施設計画）

事業名		快適農村環境整備事業						
型	克雪対策型			直営施工		地区番号	整理番号	
工種	消流雪等整備			有・ (無)				
市町村名	地区名	施工箇所		事業主体名		同左代表者名		
南砺市	小坂用水	小坂地内		福光町土地改良区		理事長 渡辺樹		
受益面積	受益戸数	地域区分		既存施設の種類		既存施設の経過年数		
95.0ha	126	市街化・一般 (中山間) (広瀬館地区)						
事業費		負担区分			上位・関連事業の事業歴			
		県 (50 %)	市町村 (30 %)	その他 (20 %)	事業名	地区名	実施年度	
2,500 千円		1,250 千円	750 千円	500 千円	団体営ほ場整備事業	小坂地区	S42	
事業量		構造及び形状						
80 m		水路 W=0.9~1.00 m L=80m 水路防護柵(グレーチング)						
事業の必要性		本水路は、積雪期には流雪溝として利用されているが、道路除雪により水路が閉塞し、十分な機能を果たしていない。また、小学校通学路に面しているためPTAや自治会からも安全対策について要請があった。当事業により、児童及び住民の安全を確保するとともに、水路の閉塞を防ぎ、冬期間の農村生活基盤の整備を行う。						
施設の状態		市道に沿った開水路で、幅1000~900高さ400の大きな用水路となっている。用水路は、ひび割れ及び目地を以前補修したことで健全な状態である。しかし、市道が小学校の通学路であるため、かんがい時期は用水量も多く流速も早いので、事故を未然に防ぐ必要がある。						
対策内容と時期		開水路にグレーチングを掛けて、道路除雪による水路閉塞と通年の安全対策として転落防止を行う。 早期の事業化を目指し、施設機能及び安全性向上を図る。						
事業効果		用水路への転落防止により、安全性を確保する。また、溢流水による法面被害を解消し、冬期間の下流域の消雪水を確保することで、生活環境が保全される。						
1. 営農計画 (中山間地域の場合) 及び 2. 上位計画との関連		小坂営農が営農活動を行っており、団体営ほ場整備事業等により区画された農地等を作付し、更なる効率化を目指し営農を行っている。 地区内に60歳未満の農業従事者が2分の1以上いる。						
事業費の内訳		数量		金額		その他 セールスポイント等		
工種								
純工事費		80 m		2,400 千円		施設の安全性が向上する		
測量試験費				千円				
用地補償費								
工事雑費		1 式		100 千円		(事業費の4%以内)		
合計				2,500 千円				
事務所緊急度判定		A1 . A2 . B . 要検討				本課緊急度判定	A1 . A2 . B	

*中山間地域：へき地農山村指定地域（県告示第525号 昭和39. 7. 14）



小坂用水
路面より河床まで2m
防護柵の設置 約40m
県単独農業農村整備事業
克雪対策型 流雪等整備
現在要望中 80m



法面コンクリート補強
防護柵の設置 40m

